



2019年8月某日

差枚

+4107枚

RANK

S

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ

実戦レポート

この企画で戦わせてもらっているお店は総じて、新台を大量に入れるより古い台を大事に使っているところが多くて、それについては非常に好感を持っている。
(そもそも今はどのホールも新台入れづらいけど、それ以前からね)

ただ、そういう店にいざ新台が入った時には、ちゃんと高設定が使われる印象があって、そして今日はとても打ちたい新台が...「バンバンクロス」が入った直後の実戦なのである。という事で、今日だけは1番を引きたい！と念じながら抽選ボタンを押すと、出てきた数字は「23番」。はい、いつも通り高設定探します。(バンバンクロスはしっかりCかC+でした)

しかし、さて何を打つべきか。リゼロ等のメイン機種はもう埋まってるし、末尾狙いも一周してしまい候補が絞れない。というわけで、バラエティの強い位置にあり、高設定投入頻度も高い「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ」から始めてみることに。ただね～、好きな機種なんでこの店に限らずけっこう打ってきたけど、ここ半年ぐらい全く高設定と出会えた試しがない。それでいて、オレが打たない時に限って高設定が入ってたりするからなあ...とあまり期待せず打ち始めると、序盤から設定差のある要素がことごとく好調な展開。いつもは1つ2つ強い要素があっても、他の部分が付いてこずに諦めることがほとんどだったが、今日こそは...？

冷静に分析するならば、CZ当選後の即前兆が多いので、設定5寄りかな？ と言いたいところだが、CZ間の周期ハマリもそこまで酷い事にはなっていないので、良い意味で悩ましい。ただ、実戦を続けるにつれ、さすがに即前兆が多すぎる気がするのと、周期はこの機種の場合正確に把握できないタイミングもちょこちょこあるので、実は周期間で思ったよりハマっていたというケースもあり得る。設定5だと思って打つことにしよう。

ちなみに出玉の方はというと、ARTの大連チャンは無いものの、ボーナスを引きまくるおかげで少しずつ出玉は増え続けている。ボーナスを引けばセリフによる設定示唆のサンプルも集まるので、二重の意味でありがたい。そして、夕方頃のART中に引いたボーナスで、ついその時が...。黄BCなのにテンパイ時に臍が喋る**キャラ矛盾が発生**し、これにて**設定5・6が確定!** これが出なくてもほとんど確信できるレベルだったけど、やっぱり告知されると安心するね。真瞳術もプレミアムBCも引けなかったけど、設定5ならではの高継続モードを取っていたのか、1000枚クラスの連チャンを何回かモノにして快勝！ バジⅢでもS級取れるんだぜ。